

金沢市医師会

目的及び テーマ	「子供の肥満と生活習慣病の予防」
対象及び 参加人数	医療、保健、学校関係者等 57名
実施日	平成27年11月27日(金) 19:15~20:30
実施主体	金沢市医師会
会場	金沢市保健所 3階 駅西健康ホール「すこやか」
スタッフ	金沢市医師会
内容等	<p>子供の肥満がなぜ問題になるかということ、思春期以降は肥満に伴う疾患（メタボリック症候群、2型糖尿病など）の発症率が高まるからです。内臓脂肪の蓄積が増大しやすい時期であり、内臓脂肪の蓄積や性ホルモンの影響でインスリン抵抗性が高まります。思春期の肥満は高い率で成人の肥満につながり、いじめや不登校といった心理社会的問題を含む場合があります。</p> <p>肥満の定義、成因による分類・鑑別について解説がありました。子供の肥満は成人の肥満につながり、3歳前からBMIが増加していたことに関連する生活環境・習慣、肥満症の発症および治療阻害要因について。肥満を解消するために、肥満児の食事・生活習慣で気をつけるポイント。肥満度曲線・成長曲線を使って子供の肥満治療について説明がありました。</p> <p>最後に、金沢市児童生徒の肥満の状況と金沢総合健康センターで行っている「すこやか発育相談」の紹介がありました。</p> <p>Take home message</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ肥満・生活習慣病予防は重要課題といえる ・肥満・痩せの二極化、高度肥満、肥満のハイリスク者に対して、個別のケアが望まれる ・親&本人双方への啓蒙と動機付けが効果を得るためには欠かせない ・予防に勝るものはない。子供の肥満は子供のうちに解消を目標に
成果	子供の肥満と生活習慣病の予防について理解が深まった。
今後の課題 感想等	どのようにして子供の生活習慣病の予防を実施していくか。